



大竹山 規 油彩展 絵画と建築への誘い 珠洲

会 期 2001年7月19日(木)～23日(月) 10:00-16:00

会 場 谷口建設 2階 <http://www.taniguchi-con.co.jp/>

連絡先 090-3915-****

ひょんなことから長村クンと銀座の画廊で出会って20年。いつか、彼の設計した建物で私の展覧会を というのが、お互いに持ち続けていた夢でした。お時間がありでしたらお立ち寄り頂いて「絵」と「建物」を楽しんでもらえたらと思います。ひとりでも多くの珠洲のみなさまにお会いできることを心待ちにしています。25年前、スペインのプラト美術館で古典絵画(ヒエロニムス ボシュの作品)の模写をしたことよって古典的な油彩の技法を知り、それ以来偉大な先人たちの技術、品格に近づきたいと描きつけてきました。最近では、古典技法で東洋の精神性といったものを表現できないかと試行錯誤の毎日です。今回の展覧会では、昨年パリで制作したルーブル美術館のフォルメールの模写も展示する予定です。 大竹山 規

繊細でかつ緻密な絵を見たそのときから、このような絵を掛けることのできる建物を設計したいという目標を持ちました。クラシックをベースにモダンを溶け込ませたような... その願いがかなって、今回自分の設計した建物で大好きな作家の個展が実現できることはとても嬉しいことです。在来工法による木造の可能性を探ったスペースでひとときをお過ごし下さい。ちょうど7月20・21日には近くの「飯田町」で燈籠山祭りもあります。この機会に能登・珠洲の夏を満喫していただければと思っています。この個展のために、社屋の2階を会場としてご提供して下さった谷口建設の皆様には大竹山氏と共に心からのお礼を申し上げます。 長村 寛行

